

日塗工 整理No. (日塗工記入)	2016-54	労働災害状況調査表	
発生会社 事業所			
災害発生日時	2016年 5月 20日(金) 12時 00分 天候(晴れ) 温度(- °C)湿度(- %)		
災害区分	不 休 災害 休業災害(休業:△日)		
被 災 者	部門	製造	
	年齢	28 歳	性別: (男) 女
	雇用形態	(正社員)、派遣、契約、その他()	
	勤続年数	5年1か月	経験年数 5年1か月
傷病名	右目眼球 炎症		
傷病部位	右目		
災 害 発 生 状 況	タンクへの仕込み準備中、3方切りした石油缶(ディスプレイ)の天板を丸め込み、パレット上からタンク前に置き直したとき、石油缶壁面の溶剤成分が、下から跳ね上がり、メガネはしていたものの、メガネと保護マスクの隙間から目に入った。	状況概略(写真orイラスト)	
		作業の状況 	
		保護具着用状況 	
		この方向から進入した	
災害の型 ^{※1)}	8. 有害物との接触		作業の形態: (定常)、非定常、その他()
起因物:	危険物・有害物		特記事項
原 因 分 類	1.人的要因(man)		
	パレットから一度床に石油缶を置く時、置き方が少し乱暴だったため、原材料が飛び散った。		
	2.物に関する要因(machine)		
	-		
3.環境要因(media)			
-			
4.管理的要因(management)			
視力矯正用メガネを保護メガネとして着用していた。(ルール上OKとしていた)			
対 策	①石油缶開缶(天切り)方法及び仕込み作業についての手順を改定し教育。		
	②類似原料の調査(他に2品種あり)。		
	③飛び散る危険性のある半固形原料の教育、KY実施と注意喚起表示の掲示。		
	④視力矯正用メガネ着用者は、オーバークラスタイプの保護メガネ着用をルール化。		
	⑤保護メガネ(ゴーグル)着用作業の明文化(保護具着用基準改定)及び掲示。		
対策分類 ^{※2)} : 1-1安全情報、1-6教育、2-4危険認識、2-5動機付け			

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)